

中野区総合防災訓練が今年度は弥生地域で開催！

やよい



十一月十五日(日)
 桃園小学校にて、朝十時から訓練開始されます。
 総合防災訓練とは災害対策基本法及び中野区地域防災計画に基づき、区をはじめとする防災関係機関と住民が一体となって、実際の災害を想定した実践的な訓練を行うことにより、以下の防災力の向上を図ることを目的とする。(一)「初期対応訓練」「参加者体験訓練」を通じて、「自らの生命は自らが守る」(自助)と「自分たちのまちは自分たちで守る」(共助)の実践的訓練を行うことにより、各防災会及び訓練参加者の防災技術の向上を図る。(二)初期対応以降、火勢が拡大する想定で「避難誘導訓練」及び「避難所開設・運営訓練」を行い、防災会及

編集・発行
 弥生区民活動センター
 運営委員会
 中野区弥生町1-58-14
 TEL 3372-0845
 FAX 3372-0846

び訓練参加者の避難能力を高める。(三)防災関係機関相互の連絡・協力体制を確立し、「公助」としての防災関係機関の連携を確認・強化する。他には消火・救助体験(初期消火訓練と自動販売機やブロック塀の下敷きになった人を救出する訓練)応急救護体験(身近にあるタオル、ネクタイ・雑誌等を利用した応急救護を学ぶ訓練)、障害者ふれあい体験(車いすや筆談の体験、視覚障害者の誘導体験等を行う)の他、中野区医師会等による災害時の医療解説も行われる。又、保健所に事前申し込みすれば、ペット同行避難も出来ます。本格的な実践に近い訓練が開催されますので、皆さん是非ご参加ください。

第三十四回 やよい地区まつり 開催報告!

活動センターでの催し

◆十月十七日(土)
 ◎邦楽演奏会↓午後二時から四時まで、尺八・お琴・三味線の優雅な音色を、観客の皆さんが

楽しみ感心しきりでした。
 ◎作品展↓絵手紙・手芸品・絵画・写真等、日頃集会所を利用しての団体や地域の幼稚園など、小さいお子さんから高齢者皆さんの力作が集まりました。

◎おしるこ販売↓食楽クラブの皆さんの協力で午後一時より五十食限定でおしるこが販売され皆さん舌鼓を打っていました。

◆十月十八日(日)
 ◎作品展↓前日に引き続き展示。

◎お茶会↓静和会の皆さんのご協力でお茶会が今年も開催されました。素晴らしいお手前とおいしいお菓子でたくさんの方が来てくれました。

向台小学校での催し

◆十月十八日(日)

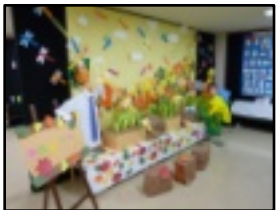
「体育館」

◎開会式↓環境標語表彰式。

田中区長臨席のなか、高橋地区委員長より入選者の表彰と記念撮影が行われました。又、今年は地区まつりのポスターの挿絵を向台小学校の児童の皆さんに書いていただいたことに加藤地区まつり実行委員長より向台小学校郡校長へ感謝状の授与が行われました。



向台小学校鼓笛隊



作品展

地域の団体紹介 青少年育成弥生地区委員会

弥生地区委員会は、子どもたちの健全育成を目的として活動しています。メンバーは町会・子ども会・PTAの方を中心に構成し、原則月一回の定例会を開催して密に情報交換をしています。委員会の活動は、直接子どもと係る「育成部」子どもたちの環境を考える「環境部」活動をPRする「広報部」近隣の校長先生を囲んで話し合う「やよい育成連絡会」の四部があり、各部とも子どもたちが暮らす、この地域がより住みやすく安全なものになるようにと努力しています。他に「社会を明るくする運動」



への協力や、講演会を開催しています。最近では活動センターの運営委員会との共催事業も行っています。会の運営資金は町会からの助成金・参加団体から会費と併せて、区と社会福祉協会からの補助金を受けていますが、最近では補助金が少なくなり、秋の地区祭りでバザーを開いて活動資金を集めたりしています。このバザーを開くためには児童館と活動センターのご協力を頂いております。いつも周りの方々の協力を得て成り立っている団体ですが、子どもたちが大人になった時に少しでも心に残るような、町づくりをして行きたいと願って活動しています。

◎演芸大会↓体育館の舞台を使って、幼稚園児から老人会まで幅広い年齢から三十七組の出演があり、多彩な芸を披露して皆が一体となった楽しい演芸大会でした。

◎模擬店↓八団体参加。また、正午より向台小の鼓笛隊パレードに始まり、三宅太鼓演奏、向台小ソラン演舞など、小学生や大人の元気な演技が披露されました。

◎「校庭」
 ◎じゃんけんぽん大会
 ◎こどもの広場。
 ◎福祉バザー



邦楽演奏会



模擬店



演芸大会



演芸大会



演芸大会

防災と非常食について考える

やよいトピック



十一月二十五日(水) 十三時半〜センター三階にて、やよいなんでもサロンが開催される。今年度は七年に一度の総合防災訓練も開催されることから、防災について今までと違った角度から考えようという事で事業部会、やよいボランティアコーナーと話し合い、中野区地域防災担当より非常食の提供していただき、中野区フリー栄養士会の先生にお願いして、非常食に注目した「非常食バイキング」という内容で、開催される。防災について考えるときに自助が大事と言われていることから、その中でも優先順位の高い「食」について考えてみるという企画。栄養士会の先生たちが作った非常食を皆さんに試食していただいたり、家を買って置いているが、つい残ってしまったり詰りや乾物などをうまく利用して自分で作る非常食。そして、家に準備で購入したが、無事使わずに持ち出し袋の中に入ったままの期限が切れかかった非常食をおいしくアレンジして食べましょう等、盛りだくさんの内容で開催されます。申し込み不要で、誰でも参加していただけます。問い合わせは運営委員会事務局 〇三三七二一〇八四五

スポットやよい

中野氷山神社



東中野一丁目にある氷川神社は長元三年(一〇三〇)源頼信が平忠常を征討する際、埼玉県大宮市の氷川神社の神霊を分けて祠を建てたのが起源であるといわれています。後十五年すれば、千年もの歴史となり中野区で六社ある氷川神社の中でもっとも古く、又、氏子町会が最も多く三十六町会という。弥生地域の朝日ヶ丘町会も氏子町会の一つで、毎年九月に行われる例大祭は区内最大級の盛大な行事となる。社内には江戸時代前半の作で狛犬(本殿の中におかれている)や安山岩をくりぬいて造られ、宝永五年(一七〇八)と表に刻まれた区内の現存する奉納石造物では一番古い手洗石、安政六年に南大鳥居の前を流れていた川に石橋が作られるときに安全祈願で建てられた石橋供養塔。昔の祭礼の際、当時の若者たちによって力自慢に使われた力石などがある。これらは中野区登録有形文化財となっています。皆さんも足を延ばして是非みてはいかがでしょうか。

やよいかわら版

優良ごみ集積所を認定します

区では、ごみの減量や出し方のルール・マナーの遵守のため、積極的に取り組まれている集積所を、他の集積所の模範となる優良集積所として認定します。認定した集積所は、「優良ごみ集積所」の標識を設置し、区ホームページなどで取り組みを紹介します。申請方法など詳しくは、担当へお問い合わせください。中野区環境部ごみゼロ推進担当 〇三三二一八―五五六三



工芸大学で提灯や紙芝居を作りました。

九月二十七日(日)東京工芸大学と弥生区民活動センター運営委員会と青少年育成弥生地区委員会の初共催工芸大学三号館で前半は提灯に江戸文字を書いて色付けや絵付けをしたりデザイン書道で書かれた名前入り提灯に絵付けをした。後半は「ねずみの嫁入り」のストーリーに合わせて紙芝居を作成。参加者と先生、工芸大のサポーター皆で楽しく過ごすことが出来ました。この日作成した提灯や紙芝居は地区まつりの作品展でも展示致しました。



やよいニコニコクラブ

椅子に座り、音楽に合わせて体操します。あとはお茶を飲みながら楽しいおしゃべり。 *毎月第二木曜日 午後一時半〜三時 *弥生区民活動センター集会所 参加費・百円



朝日が丘児童館

住所 本町二丁目三二―一四 〇三三七二一〇八三〇 ◆朝日が丘児童館外壁と床の改修工事について十月上旬から十月十九日から十一月六日の予定で一階ホールの床工事。朝日が丘公園や児童館内の遊べるスペースが狭くなり、ご不便やご迷惑をおかけしていますが、部屋の使い方の工夫をおこないながら運営をしています。詳しくは、朝日が丘児童館おたより号外「外壁と床の改修工事についての特集号」をご覧ください。またご不明な点は児童館までお尋ねください。

本一高齢者会館

住所 本町一丁目七―六 〇三三七三―二九五八 ◆介護予防総合講座(第二回) ボイストレーニング(華やかに歌おう) 講師 清水由香先生 (宝塚音楽学校出身) 十一月十二日(木) 二時〜三時 三十分 ◆介護予防総合講座(第三回) 「口腔ケア」講座(健康は口腔から) 講師 白田千代子先生 (歯科衛生士) 十二月十一日(金) 二時〜三時 三十分 ◆介護予防総合講座(栄養・口腔コース) 講師 管理栄養士 第五回 十一月十六日(月) 一時〜十二時 「上手に減塩・おいしく食べよう」なるほど・減塩 ※参加希望者は事前申し込み必要

弥生児童館

住所 弥生町一丁目一四―六 〇三三七二一〇八四一 ◆ボランティアタイム 十一月十日(火) 午前十時〜十一時半 子どもたちの育成についてざっくばらんに話したり情報交換をする場です。お気軽にご参加ください。 ◆一輪車教室 十二月五日(土) 午後二時〜三時半 インストラクター大澤さんと一輪車クラブ「ミルクィズ」のみなさんが、一輪車の乗り方や技をおしえてくれます。向台小学校体育館にて。一年以上の保護者の方の見学も大歓迎。体育館履き、飲み物、タオル、自分の一輪車がある人は持ってきて下さい。 申込み・十一月十七日(火)〜十二月二日(水)